

報道機関各位

記 者 発 表 資 料

平成20年5月19日(月)
 問い合わせ先：都市経営戦略室
 担当：榎本・星野
 電話：829-1063 829-1064
 内線：2132・2135

マニフェスト工程表の取組状況と実績評価の公表について

さいたま市では、平成17年9月に策定した「理想都市実現に向けた行動計画－マニフェスト工程表－」の着実な実施を市政の最重要課題として位置付け、鋭意、取組を進めてきました。

この度、3年度目を終えるに当たり、「行動計画」の各事業の取組状況や成果を基に実績評価を行い、その結果を取りまとめました。

1 実績評価の方法

実績評価は、行動計画に示した162事業のうち、平成18年度までに「実施済・達成」となった37事業を除く125事業のすべてについて、平成19年度末時点での各事業の取組状況と成果を基に、都市経営戦略会議において、次の3段階により行いました。

- 「実施済・達成」 ⇒ 「★★★★」
- 「順調に推移」 ⇒ 「★★」
- 「遅延・課題あり」 ⇒ 「★」

2 実績評価の結果

全体の93%の事業が「実施済・達成」又は「順調に推移」となっており、昨年度までと同様、おおむね順調に進捗しています。

なお、「遅延・課題あり」の事業も一部ありますが、課題解決に全力を挙げ、その着実な実施に努めてまいります。

【実績評価】

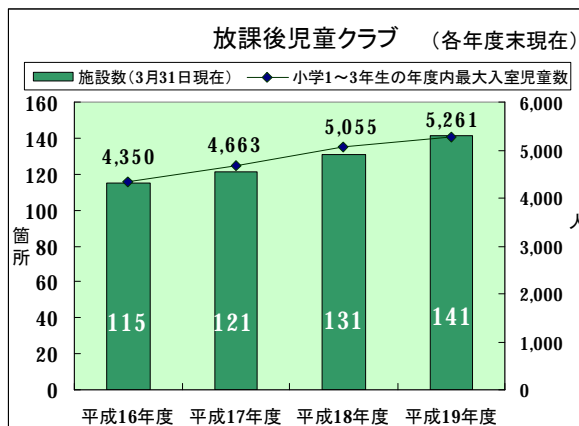
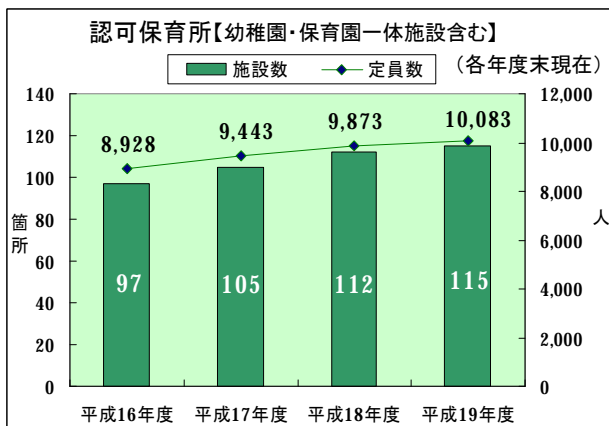
年度 評 価	平成17年度		平成18年度		平成19年度	
	事業数	割合	事業数	割合	事業数	割合
実施済・達成 (★★★★)	15	9%	37	23%	56	34%
順調に推移 (★★)	135	83%	116	72%	95	59%
遅延・課題あり (★)	8	5%	9	5%	11	7%
未着手 (－)	4	3%	0	0%	0	0%
合 計	162	100%	162	100%	162	100%

※「実施済・達成」には、前年度までの「実施済・達成」の事業数を含む。

3 この1年の成果ベスト5

第1位 子育て支援策の充実（マニフェスト番号 54・57・60・61・62・63）

「子育て日本一の都市」を目指し、保育所、放課後児童クラブ、子育て支援センターの整備等を促進しました。また、「子育てヘルパー派遣事業」、「子どもショートステイ事業」など、保護者のニーズに対応したきめ細かな対応を図りました。さらに、平成20年度から「子育て支援医療費助成事業」を実施し、小学校就学前までの乳幼児の通院・入院と中学校卒業までの児童の入院に係る医療費の一部負担金等を所得制限を設けず助成します。



第2位 教育施策の充実（マニフェスト番号 9・52・53・59・64）



【小・中一貫「英会話」の実施】

「日本一の教育都市」を目指し、様々な教育施策の充実を図りました。空調設備の整備は、平成20年度中には、すべての小中学校及び市立高校の普通教室への整備を完了します。また、学校図書館の司書配置とコンピュータ導入については、平成19年度に、すべての小中学校への配置が完了しました。

小・中一貫「英会話」は、計画を1年前倒しして、平成19年度にすべての小中学校で実施しました。

第3位 「安心・安全なまちづくり」の取組推進（マニフェスト番号 15・92・94・95・100・101・103）

「みんなでつくろう、誰もが安心・安全に暮らせる災害に強いまち」を基本理念に掲げた「さいたま市災害に強いまちづくり計画」を策定しました。

また、平成19年9月1日には、さいたま市を中央会場とした、第28回八都県市合同防災訓練を、桜区の秋ヶ瀬公園において、100機関、6,500人の参加により実施しました。



【秋ヶ瀬公園（桜区）で行われた八都県市防災訓練】

第4位 企業誘致の推進（マニフェスト番号 76）

約3年間で30社の立地を目標として企業誘致活動を行い、平成19年9月には30社を達成し、約3年間の実績としては、外国企業を含む38社の立地が決定しました。



平成19年8月に操業を開始した
「クラリオン株式会社」（中央区）



平成20年5月に操業を開始した
「カルソニックカンセイ株式会社」（北区）

第5位 ・地域中核施設プラザノースの整備（マニフェスト番号 109）

・複合公共施設コムナーレの開設（マニフェスト番号 17・71・106・109）



【プラザノース（北区）外観】

本市初のPFI手法を用いて整備を行ったプラザノースが、平成20年5月1日にオープンしました。

今後、特色である芸術創造・ユーモア事業をプラザノースを拠点として積極的に展開していきます。



【建物外観】

JR浦和駅東口に商業施設の浦和パルコと公共施設コムナーレが、平成19年10月に順次オープンしました。

4 この1年の主な成果

- ◎ 都市経営戦略会議を活用した経営感覚とスピード感のある市政運営（マニフェスト番号1・116）
- ◎ 徹底した行財政改革の推進（マニフェスト番号2・117）
- ◎ 合併記念見沼公園の開設（マニフェスト番号21）
- ◎ 建築物緑化の推進（マニフェスト番号23・31）と校庭の芝生化（マニフェスト番号64）
- ◎ さいたま市文化センターにESCO事業の導入（マニフェスト番号33）
- ◎ さいたま市民医療センターの開設（マニフェスト番号40）

- ◎ 公共施設へのAED(自動体外式除細動器)の設置(マニフェスト番号44)
- ◎ さいたまシティカップ2007の開催(マニフェスト番号55)
- ◎ 伝統産業活性化策の推進(マニフェスト番号77)
- ◎ 盆栽関連施設の整備(マニフェスト番号79)
- ◎ 鉄道博物館の開館(マニフェスト番号82)
- ◎ 国際会議観光都市の認定(マニフェスト番号89・110)
- ◎ コールセンターの開設(マニフェスト番号121)
- ◎ 窓口申請パッケージ化事業の実施(マニフェスト番号126)

5 行動計画の更新

理想都市実現に向けた取組を更に進展・充実させるため、行動計画の見直しを行い、「保育所の新設整備事業」(マニフェスト番号60)など3事業の内容の充実を図りました。